

『次世代エネルギーワークショップ(WS) -若手社会人編 2021 年度』参加者募集

2022 年 1 月 11 日 1 月 25 日 2 月 15 日

待ったなし！ カーボンニュートラル社会への挑戦

現在英国グラスゴーで開催されている COP26 では、今世紀半ばまでにカーボンニュートラル（炭素中立）社会を実現することについて各国首脳達による強い決意表明がなされました。岸田総理も、我が国として 2050 年炭素中立社会構築を目指し取り組んでいくことについて国際約束しました。

炭素中立社会の実現は、第 6 次エネルギー基本計画や 10 月に改訂された温暖化対策計画の 2030 年目標を超えて、これまでの化石エネルギーに依拠した産業・経済構造、技術・制度、まちづくりや、人々の価値観・生活様式を根本的に改め、その大胆な変革を要求します。並大抵の努力では達成できません。しかし、炭素中立社会の実現を目指し、先進国・主要国による目標達成への基本戦略の樹立とその具体化への先陣争いが始まったのです。ビジネス界に目を転じますと、グリーントランスフォーメーション・脱炭素に向けた大きな新市場の獲得への火蓋が切って落とされたのです。

こうした大きな変革を迎えた今、本 WS では、未来社会を担う若手社会人が、将来の日本社会の姿をしっかりと見据え、炭素中立社会構築の難題と真正面から向き合います。専門家のアドバイス・質疑応答、エネルギーシミュレーション、参加者同士のグループ討議をとことん繰り返し、30 年後の社会やエネルギー選択をデザインし、炭素中立社会構築の課題をしっかりと掴み、解決策を探ります。

多様な業種・分野から意欲ある若手社会人（大学院生）（20—30 歳代）の多数の参加を心からお待ちします。

【WS の概要】

■日 時

2022 年 1 月 11 日、25 日、2 月 15 日（全て火曜日）、13 時～18 時を予定

- *オンライン形式、1 回半日の WS 3 回
- *情報資料集等による事前学習を要す。
- *2021 年 12 月 13 日（月）19 時半～21 時に専門家による事前レクチャーを実施（オンライン）欠席の方への録画対応いたします。

■対 象

定員：最大 45 名。30 歳代までの若手社会人とします（大学院生枠を設けています）

- *オンライン形式のため、参加には web 環境があり、パソコンの準備ができる方に限定。

（WS では ZOOM と Google ドライブを利用予定であり、g-mail アカウントをお持ちでない方は WS までに取得していただきます）

■参加費（情報資料集等、全てを含む）

20,000 円 一般
10,000 円 NPO、個人参加者等
3,000 円 大学院生

- *ご不明な点等がございましたら、適宜御相談下さい。

■主催・後援

主催：次世代エネルギーワークショップ推進委員会

（事務局：一般社団法人環境政策対話研究所）

後援：環境省

資源エネルギー庁等（申請中）

■申し込み

参加希望の方は、以下のURL 又はQRコードを読み取り、
リンク先の Google フォームからお申込みいただくか、
氏名・所属先・住所（資料送付先）・メールアドレスを記載のうえ、
メールにて (office@inst-dep.com) お申込みください



<https://docs.google.com/forms/d/12AMSNOWXZgtVdGLWdY5BUFG7SgSF2jcloojKJeoYp0o/edit>

【専門家と講義予定テーマ（五十音順）】

■専門家

- 芦名 秀一** 国立研究開発法人国立環境研究所 社会システム領域（地域計画研究室）／
主席研究員（エネルギー需給・GHG 排出シミュレーションの指導）
- 荒井 真一** 一般社団法人環境情報科学センター常任理事・技術顧問
（気候変動問題、炭素中立社会に関する総括的情報提供）
- 荻本 和彦** 東京大学生産技術研究所 エネルギーシステムインテグレーション社会連携研究部門
特任教授（GHG 排出実質ゼロを目指す上で、エネルギー視点から考慮すべき課題）
- 亀山 康子** 国立研究開発法人国立環境研究所 社会システム領域 領域長
（GHG 排出実質ゼロを目指す上で、環境・社会視点から考慮すべき課題）
- 木村 浩** 特定非営利活動法人パブリック・アウトリーチ代表理事（日本のエネルギーフロー、エ
ネルギー政策の経緯、将来のエネルギー選択に関する総括的情報提供）

■ファシリテーター

- 村上 千里** NACS 環境委員会委員長・一般社団法人環境政策対話研究所理事

■主催者・・・WS 実行委員会

- 藤木 勇光** 一般社団法人環境政策対話研究所理事・一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット理事
- 柳下 正治** 一般社団法人環境政策対話研究所代表理事（実行委員長）

[参考] 若手社会人向け
次世代エネルギーワーク
ショップの参加者実績

単位：人（％）

分野・業種	17年度	18年度	19年度	20年度	合計
エネルギー関連（電力、重電、再エネ等）	6	15	16	16	53 (28.5)
製造業	1	5	7	1	14 (7.5)
サービス部門（金融・商社・情報・運輸等）	8	1	5	3	17 (9.1)
建設・土木	5	2	1	1	9 (4.8)
環境ビジネス	3	0	0	0	3 (1.6)
シンクタンク・コンサルタント	2	4	4	6	16 (8.6)
経済・産業系団体	6	1	4	2	13 (7.0)
NPO、地域組織、消費者団体等	2	5	5	2	14 (7.5)
研究者（大学・研究所等）	0	6	0	1	7 (3.8)
自治体、公的機関等	1	2	4	1	8 (4.3)
大学院生	2	7	5	11	25 (13.4)
その他（メディア、個人参加等）	2	2	1	2	7 (3.8)
計	38	50	52	46	186

【 WS プログラム構成 】

※ワークショップの流れの大枠は変わりませんが、COP26の結果など最新の動向を踏まえ、更により良いものに改善すべく検討しています。

WS 日程	WS 備考
事前レクチャー 2021. 12. 13(月) 19時半-21時(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報資料集等の事前配布 ・ 専門家によるオンライン講義 (ご欠席の方には録画で対応いたします)
WS 1 日目 2022. 1. 11(火) 13時-18時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会挨拶・オリエンテーション等 ・ 専門家によるショートレクチャー ・ グループ討議(質問づくり)と専門家 QA ・ 次回へ向けた情報提供・アンケート —WS 終了後、任意参加のオンライン交流会を開催します
WS 2 日目 2022. 1. 25(火) 13時-18時(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームグループ(類似価値観 Gr) 編成とグループ討議 (日本の将来社会像とエネルギー選択の原案作成) ・ エネルギーシミュレーション ・ シミュレーション結果に関する考察・専門家との意見交換(全体討議) ・ グループ討議(全体討議を踏まえた二次案の作成) ・ 二次案の発表と質疑応答
WS 3 日目 2022. 2. 15(火) 13時-18時(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・ WS2 日目で絞り込まれた「深く討議したいテーマ」に関する専門家パネルディスカッション、質疑応答 ・ パネルディスカッションを踏まえた参加者 Gr 討議 ・ 日本の将来社会像とエネルギー選択の最終案作成 ・ 最終案の発表・質疑応答・専門家の講評 ・ 閉会・アンケート回答など

web 環境さえあれば全国どこからでもご参加いただけます！

同世代・異業種との交流、仲間づくり、さらに対話力を磨きましょう！

ご参加お待ちしております。

<参考>2020 年度の次世代エネルギーワークショップ(若手社会人編)の報告書

[210501202458-608d3a8a2f907.pdf\(goope.jp\)](https://www.goope.jp/210501202458-608d3a8a2f907.pdf)

お問合せ：次世代エネルギーワークショップ推進委員会事務局

一般社団法人環境政策対話研究所内

〒160-0015 新宿区大京町 31-22 エクレール外苑西 202

大石・三河・本多

Tel: 03-6883-8865 E-mail: office@inst-dep.com

<http://inst-dep.com/>